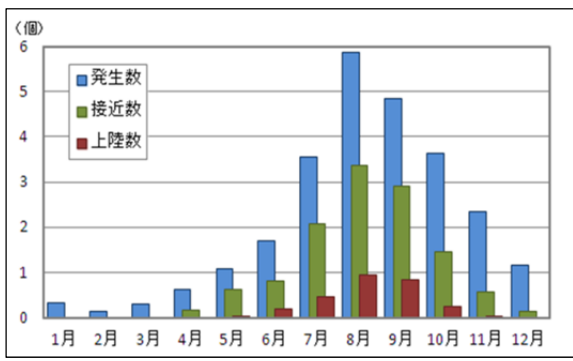
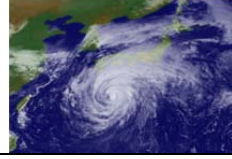


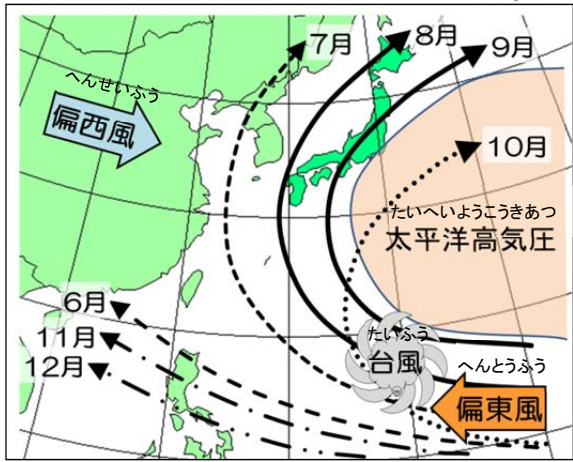
台風はどうして日本にやってくるの？



30年間平均の月別

台風発生・接近・上陸数の年平均値

台風の発生数は8月が多いけど複雑な動きをとることが多いよ。



台風の月別の主な経路

台風は、自分で動くことができないので、モットと同じようにまわりの風によって動きます。

日本のずっと南の熱帯地方の海でできた台風は、初めは熱帯に吹く東風(偏東風)に流されて西に動き、太平洋高気圧のまわりを回ってグルトと北向きに動いて、今度は日本付近に吹く西風(偏西風)に流されて東に動きます。

夏の初め頃は、太平洋高気圧がすぐく元気で日本をスッポリ覆っているの、台風は日本のまわりを大回ししてあまり近づきませんが、秋になると太平洋高気圧は元気がなくなり、日本の東側に移動するので、台風は南の海からカーブを描くように日本にやってくるようになります。



| | | |
|---------|--|-----|
| 2017年 | 9月5日 | 火曜日 |
| 平成29年 | | |
| 福岡管区气象台 | 〒810-0052 | |
| 防災調査課 | 福岡市中央区大濠 1-2-36 | |
| 電話 | 092-725-3614 (記事) 092-725-3600 (天気相談所) | |
| メール | fk-kanku@met.kishou.go.jp (ご意見・ご要望はこちらまで) | |

「お天気Q&A」

Q: 「猛烈な風」はどのくらい強いですか。

A: 風速30m/s以上を「猛烈な風」と呼びます。風速30m/sとは、空気が1秒間に30m進むことを表します。秒速で表す風の速さを時速に直すと、30m/sの風はおよそ時速100kmとなり、これは高速道路を走る車と同じくらいの速さになります。

このように強い風が吹くと、色々な物が飛んで来て、物に当たるととても危険です。また、強い風で家や車のドアが閉まって指を挟むことがありますので、気を付けてください。

気象情報へのアクセス

災害から身を守ろう

災害から身を守ろう

防災気象情報へのアクセス

警報

台風情報を知っているかな？利用しているかな？



五日進路予報

予報円内に台風(中心)が入る確率は70%だよ。

台風が発生するエリアで台風情報をよく見ますよね。

左の図は台風がどこへ進むのかを五日先まで予報したものです。

×点は台風(中心)で、今、台風がいる場所を表しています。

白い円は予報円といって、この白い円の中(中心)に台風(中心)が進むと予報しています。予報する日が先になるほど、スリが大きくなるので、予報円はだんだん大きくなります。また、予報円の中心を線で結んでいきますが、台風がこの線の上を通るといってはいけません。

この図の台風は、四日先には九州に近づいて上陸する可能性もあるの、福岡県に住む私たちは台風への備えをする必要があります。

台風が近づいてくると、大雨や暴風などによる災害のおそれがあります。

す。台風への備えは、風が強くなる前までこすませておきましょう。

台風への備えは風が強くなる前に！

【数日前】

- 非常食や電池の確認！

【当日】

- 風が強くなる前に避難！
- 風が強くなったら、無理に避難しないで、家の中で待機！

【前日】

- 家の周囲の危険物(植木鉢、物干竿、みせまえの立て看板やのぼりなど)の撤去！
- 家屋の養生！
- 避難場所の確認！

台風情報をチェック！

「はれるん通信」は福岡管区气象台ホームページに掲載しています。次号は10月5日(木)発行です